

## 実践体験型インターンシップ みらいの北区ダンボールタウンプロジェクト

■令和5年度で北区は80周年を迎えます。さらに100周年を目指して始動したこの企画は、高大官連携による壮大なまちづくりプロジェクトです。学校、公園、商店、病院など私たちのまちは様々なもので構成されており、それらは地域の方々によって支えられています。住民一人ひとりが地域に愛着を持つことがまちを良くし、魅力を高めていく大きな原動力になります。そして、学生たちもそんなまちの主演の一人であり、未来のまちづくりを支える大事な担い手です。学生の頃から自分が暮らすまちづくりに関わってもらうことで、未来のまちを支える人を創り、将来のまちそのものを創ることに繋がります。学生たちが楽しみながらまちの機能や魅力を学び・考え、社会の一員であるという意識を育み、主体的にまちづくりに関わってもらうことを狙いとしています。（北区役所企画経理室）

### ■今年度の調査検討地区

- ・大曽根エリア、楠公園エリア、名城公園エリア

### ■活動内容

- ・調査地区ごとのチームで検討会議やフィールドワークを行い、地域の特徴や課題を調査分析し未来のまちの理想像をまとめました。
- ・北区の小中学生を迎え、調査結果や未来のまちの姿をプレゼンしました。
- ・子どもたちの自由な発想を引き出しながらダンボールで未来のまちを創りました。

